



海のたより



佐久島レース
第1レグ、アルミスV (右) とダンシングB

目次	行事予定
表紙 佐久島レース P 2 アルミスV優勝記 P 3 成績表 P 4 各艇コメント P 5 中間成績表 P 6 ぎふ清流国体、台風17号他	10月14日 デニスコナーカップ 10月21日 MCC・LMYC合同レース 10月27, 28日 三谷まつり 11月18日 MCC・LMYC合同レース 11月23-25日 JSAFチャンピオンシップ 12月8日 MCC年末パーティ

佐久島レース優勝

アルミスV 佐々木

8月の理事長杯レースの優勝賞品（全国ご当地ラーメン15個入り詰合せ2箱）を、メンバで分けようと、車のトランクに詰め込んで、就寝。朝3時半に起きる予定が、目を覚ましたら4時45分。洗顔だけをすませ、慌てて家を出た。途中で音楽をレッチリに変えて、寝ぼけている頭を覚ます。早朝なので道も空いており、比較的順調に走れ、6時少し前に到着。何とか間に合った。

予想では風は東から南に回り、最大7m。帰りのレグが片上りの見込み。一昨年のレースも、このレグで挽回していた。今回も帰りのレグまでに大きく遅れなければ、そこそこの成績は取れそうな淡い期待。

■スタート→豊橋潮流ブイ

スタートはハーバー寄りの風上ねらい。時間調整に失敗し30秒ほど出遅れた。上にはランナー。何とか鼻先を出し、スピニアップ。大島を越えた頃から、ホーネット、DB、セレスティーンに離されてしまう。セールトリム、メンバの乗船位置など、今後の課題。



スタート、左からランナー、アルミス

■豊橋潮流ブイ→佐久島

先行ホーネット、DBとはほぼ同じ位置でジャイブし、梶島方向に向ける。ホーネット、DBは、角度をつけてジャイブを繰り返すが、アルミスは落し気味で走らせる。いつもは角度をつけるが、今回は落し気味でも悪くない走り。だか、結果的に一番北側に位置することとなり、南への風の回りと吹き出しを捉えるのが遅くなり、ホーネット、DB、セレスティーンに大きく遅れを取ってしまう。



豊橋へ、左からダンシング、アルミス

■佐久島→生田ブイ

佐久島の南端を超えたあと、先行艇との差を挽回するために、なるべく佐久島に寄せた最短コースを取る。風もだいぶ上がってきて、予想どおりの7m超の風が吹き出している。ジャイブも大きな失敗なく終え、ランナーを始め先行艇との差を詰めることができた。



佐久島手前の艇団、アルミスはいない
左からDB、SW、RAN、セレス

■生田ブイ→豊橋潮流ブイ

風も上がってきたこともあり、生田ブイ回航前にヘッドセールをNo.1からNo.3に交換し、回航直前でホイスト、スピンを上からダウン。大きなトラブルもなく回航を終える。高さを失うことなく回航できたため、一番高い位置で走っている。前方少し下のコースをホーネット、DB、更に少し下をセレスティーン、SWが位置している。ランナーは我々の直後を同じコースで走っている。

西浦半島に近づくとところでホーネットの直前をセレスティーンが反対タックで交差する。角度よりもスピードを稼ぐ走り、ホーネットに追いついていた。反対にアルミスは角度を維持しながらホーネット、セレスティーンに追いつけている。

西浦半島を越えたところでセレスティーン、ホーネットはタックし沖へ出てゆく。アルミスは目視で豊橋潮流ブイを確認できるところまで我慢してからタックしブイに寄せる。東から南の風の時は、沖へ出すタイミングを遅らせると、効率的な走りができる様子。今回も、豊橋潮流ブイの回航までにこれで大きく挽回、先行することができた。



生田からの片上り、左からアルミス、
ダンシング

■豊橋潮流ブイ→フィニッシュ

回航後、スピンの上がるかどうかのギリギリの角度だろうということで、スピンの準備をしつつ、No.3のまま、三谷に向ける。あとは後続艇との距離の変化に注意しつつ、ヘッドセールのトリムを細かく行い、スピードを維持して、フィニッシュラインを目指す。そしてファーストフィニッシュ。

佐久島の南側の時点で大きく遅れをとる事になりましたが（「アルミスは今回は死んだ」と言われていたようですが）、一色ブイへ向けてのスピンラン、その後のクローズでの走りを、手を抜くことなく走れたことが良かったと思います。

大変充実感が楽しいレースでした。参加艇の皆様、コミッティのルートリスの皆様、有難うございました。



コメント	<p>天気予報は昼にかけて風が強くなる予定 参加艇は9艇、コミッティのルートリスも10分遅れで参加します。 スタート時は風も8ノット程度、スピンの揚げるかどうかという風向。 長いスタートライン、リミットからスタートのダンシングビーンズが良い風でまず滑り出す。 スピニアップはホーネットだけ、小島のあたりで各艇もスピニアップ 豊橋はホーネットがダントツ、続くはダンシング、セレスティーン、アルミスは遅れている 佐久島へのダウンウインド、風を求めてジャイブを繰り返す。予報の南東風が吹きだして スーパーウェーブとランナーがグイグイ前へ、トップに躍りだす勢い 佐久島へは何とかホーネットがトップで回航、生田へ向かう。 生田からは長い片上り、波長が短く叩かれて苦勞、途中でセールチェンジする艇も (回航前にセールチェンジした艇、回航後にセールチェンジした艇、風力予想のミス) セレスティーンが落とし気味でスピードに乗り前へ、タックしホーネットの前、トップに ウェーブはスピードに乗れず遅れ、アルミスが高さを保ちながら少しづつ前へ 復路の豊橋回航は何時の間にかアルミスがダントツでトップ回航、続くはセレス、ホーネット 風も強くスピンは揚げられない風向、ランナーはNo11にチェンジしスピードを稼ぐ努力 結果はアルミスが優勝、ランナーが肉薄、(もう2分で逆転できました) 強風のベベはセール選択ミスで実力が出せなかったそうです。</p>						
名称	佐久島レース						
コース	S-小島-豊橋潮流-佐久西-生田-豊橋潮流-小島-F						
距離	31						
風速	5~9m						
スタート	70000						
SNo	艇名	TYPE	MRC	着順	所要	修正	順位
4774	Amis 5	J/V96CR	1012	1	5:19:19	52309	1
3687	Runner II	Yamaha 30SI	093	8	5:49:20	52453	2
5791	Hornet	Seam 31	1011	3	5:22:18	52551	3
3173	Celestine	Seam 31	1014	2	5:22:00	52630	4
4932	Lutris	Slot 31	0991	5	5:31:11	52812	5
5933	Dancing Beens 3	Seam 31	1013	4	5:25:10	52924	6
5550	Super Wave 6	Slot 31	099	6	5:33:13	52953	7
4825	BeBe	Pioneer 9FR/PB	0913	9	6:06:05	53414	8
4832	Odyssey	Tsubi IMS950	098	7	5:46:40	53944	9



アルミスV

2ヶ月連続、うれしい優勝でした。佐久島に向かうレグで、他の艇よりも振る角度を少なくしていましたが、少しずつ先行艇に追いついていました。ですが位置的には北側のコースになり、南からの風をとらえるのが遅くなり、大きな遅れとなってしまいました。生田廻航後のクロスで、高さを維持する事ができ、遅れを挽回することができました。結果的に豊橋ブイをトップ回航、ファーストホーム優勝をとることができました。ありがとうございました。

ランナー

いつもブイ回りですが、島回りは初めてでした。なんとか佐久島を回って帰って来れました。2レグは潮で渾身に流れると思いついたのがうまくいきました。生田からはNO.2からNO.3に途中で変えるなど苦労しましたが、豊橋ブイから最後のレグをNO.3からNO.1にして帰って来たのが準優勝の勝因です。どうもありがとうございました。



ホーネット

スタートしてすぐにスピンを上げて生田はトップ回航、でも上りレグがまったく、いまいちでした。



ルートリス

慣れないコミッティを務めさせて頂き、10分後にスタートのはずでしたが、早朝エンジンがかからなかったり、段取りが間に合わず、13分ようやくスタートラインを通過した。豊橋潮流ブイまでは先行集団でいいラインをとって先行したアルミスのラインに習って(?)進路をとり、スピンランにはいる。回航後は、いつも陸側を選択するか沖側のラインを選択するかで悩むところで、今回は真ん中を選択、ルートリス向きのやや弱い風を受けてのスピンラン、佐久島手前の浅瀬ギリギリをねらうラインを目指して順調にすすむ。急に風が上がり、8ノット超えのスピンランとなり、先行する集団の影を追いかけて、ようやく佐久島周回でBeBeに追いついた。生田鼻ブイ回航後は陸寄りのコースを選択、6.5-7.0ノットのクローズホールド。途中でBeBeをかわし、西浦沖でランナー、オデッセイを追い抜くことができ、潮流ブイに向けジャストタック、タイミングよくロスもなく走る事ができた。ずぶ濡れになったが、徐々にルートリスとしては強風の中無事完走。

コミッティとしては、ゴール後のロガー回収についての案内が徹底されておらず、ご迷惑おかけしました。

ダンシングビーンズ

今日は、久々に7名参加で風が上がっても万全だと思ってスタート。スタートはサイドマーク寄り、一艇だけできれいにスタート。豊橋を回って西浦寄りをとったが、沖の艇が良かったようだ。佐久島横でダンゴ状態となり、さあと思ったが、生田を回って風が上がり、しめしめ思ったが、波にたたかれ艇速が上がらず、結果6位。あー疲れた。みなさんお疲れ様でした。



スーパーウエーブ

スタートから走りがもう一つで、豊橋潮流ブイを回ってからも風が弱く佐久島までのコースの選択を迷ってましたが、南東の風をうまくつかむことができ、佐久島までは快心の走りで、ホーネットに続いて2番手で佐久島を廻航し、いけるぞと思ったのですが、生田鼻を回ってからは風がどんどん上がってきて、ジブをNO.1からNO.2に変えたのですが、NO.2ではきつくて艇速は落ちるは横流れはするは大変でした。NO.3に変えてからは普通の走りでしたが、先行艇には大きく出遅れてしまった。しかし今日はいろいろ考えさせられるレースで、とても面白かったです。



ベベ

本日はありがとうございました。来月もよろしくお願ひします。

オデッセイ

今日は何もありません。練習不足、体力不足、気力不足を露呈してしまいました。船をどうこう言う前に、人間の方を何とかしたいところですが、これが一番難しい問題かも!?来月に向けてどうするのか・・・悩めるクルーKでした。



2012年度 MCC年間レース成績表 (9月現在)

2012 MCCレース委員会

レース名		前 期												後 期												後期 総合		年間総合			出 艇 回 数	
		4月ボートレース			春のチャンピオンレース			MCCカップレース			三河湾周航レース			8月ボートレース 理事長杯			佐久島レース			秋のチャンピオンシップ			11月ボートレース									
ファーストフォーム		ルートリス/アルミス			ホーネット/ホーネット			ホーネット			アルミスV			前期 総合			アルミスV			アルミスV												
優 勝		アルミスV			スーパーウェーブ			オデッセイ			ベベⅢ						アルミスV			アルミスV												
艇名	TYPE	順位	得点	累計	順位	得点	累計	順位	得点	累計	順位	得点	累計	順位	順位	得点	累計	順位	得点	累計	順位	得点	累計	順位	得点	累計	順位	艇名	累計	順位		
アルミスV	J/V9.6	1	20.25	20.3	C	17	37.3	5	16	53.3	3	18	71.25	1	1	20.25	91.5	1	20.25	111.8	A	0	111.8	A	0	111.8	40.50	1	アルミスV	111.75	1	5C
スーパーウェーブ	SLOT31	6	15	15.0	1	20.25	35.3	3	18	53.3	C	17	70.25	2	3	18	88.3	7	14	102.3	A	0	102.3	A	0	102.3	32.00	3	スーパーウェーブ	102.25	2	5C
オデッセイ	IMS950	5	16	16.0	A	17	33.0	1	20.25	53.3	5	16	69.25	3	4	17	86.3	9	12	98.3	A	0	98.3	A	0	98.3	29.00	7	オデッセイ	98.25	3	6
ベベⅢ	PTON9	4	17	17.0	A	0	17.0	4	17	34.0	1	20.25	54.25	5	2	19	73.3	8	13	86.3	A	0	86.3	A	0	86.3	32.00	3	ベベⅢ	86.25	4	5
ダンシングビーンズⅢ	SEAM31	2	19	19.0	3	18	37.0	6	15	52.0	A	0	52.00	6	6	15	67.0	6	15	82.0	A	0	82.0	A	0	82.0	30.00	6	ダンシングビーンズⅢ	82.00	5	5
ランナーⅡ	YAM30S	7	14	14.0	5	16	30.0	C	17	47.0	A	0	47.00	7	5	16	63.0	2	19	82.0	A	0	82.0	A	0	82.0	35.00	2	ランナーⅡ	82.00	5	4C
ホーネット	SEAM31	C	17	17.0	2	19	36.0	2	19	55.0	A	0	55.00	4	A	0	55.0	3	18	73.0	A	0	73.0	A	0	73.0	18.00	9	ホーネット	73.00	7	3C
ルートリス	SLOT31	3	18	18.0	A	0	18.0	A	0	18.0	4	17	35.00	8	9	12	47.0	5	16	63.0	A	0	63.0	A	0	63.0	28.00	8	ルートリス	63.00	8	4
セレスティヌ	SEAM31	8	13	13.0	A	0	13.0	7	14	27.0	A	0	27.00	9	7	14	41.0	4	17	58.0	A	0	58.0	A	0	58.0	31.00	5	セレスティヌ	58.00	9	4
うらなみ区	J92	A	0	0.0	6	15	15.0	A	0	15.0	A	0	15.00	11	8	13	28.0	A	0	28.0	A	0	28.0	A	0	28.0	13.00	10	うらなみ区	28.00	10	2
ガメラⅢ	SWIG31	A	0	0.0	A	0	0.0	A	0	0.0	2	19	19.00	10	A	0	19.0	A	0	19.0	A	0	19.0	A	0	19.0	0.00	11	ガメラⅢ	19.00	11	1
出 艇 数		8			6			7			5			26			9			9						18			44			

スモールレース(9月現在)

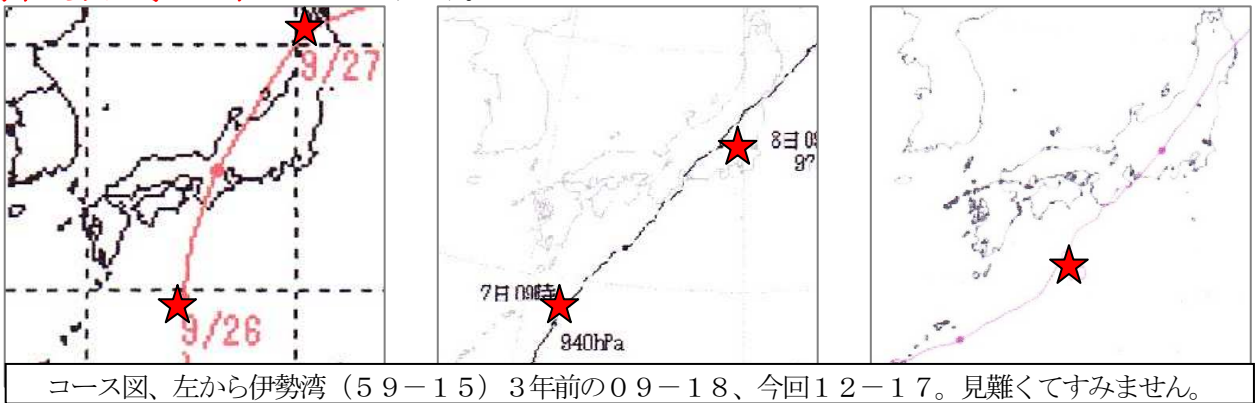
		合計		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
		得点	順位	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
ハニービー	YAM23	26	1	NR	0	NR	0	1	10.25	4	7	2	9	NR	0	0	0	0	0
ジュノー	Auklet26	26	1		0		0	3	8	3	8	1	10.25		0		0		0
はやぶさ	Farr24	21	3		0		0	4	7	5	6	3	8		0		0		0
あや	YAM21S	18	4		0		0	2	9	2	9		0		0		0		0
ホープ	YAM21C	10	5		0		0	0	1	10			0		0		0		0
バイキング	X79	7	6		0		0	0	C	7			0		0		0		0
リトルウィンディー	YAM21R	0	7		0		0	0		0			0		0		0		0
メーベ	YAM23	0	7		0		0	0		0			0		0		0		0

- 1 : コミッティ艇がレース不参加の場合4位の得点を与えC表示。
- 2 : チャンピオンレースの得点は2レースの総合成績による。
- 3 : 敢闘賞は4レース以上参加艇の中から選定される。
- 4 : A表示は不参加艇、非登録艇は除外。

MCC海のたより10月号・MCC海のたより10月号・MCC海のたより10月号・MCC海のたより10月号・MCC海のたより10月号

台風17号 東三河を直撃、3年前よりは低い高潮でしたが、かなりの・・・

旧蒲郡ヨットハーバー クレーンの位置で20cmほど冠水、クレーン栈橋が少し傷みました。
 三谷漁港、ヨット泊地 泊地岸壁で60cmほど冠水、目立った被害ありませんでした。
 形原漁港、ヨット泊地 泊地岸壁先端で20cmほど冠水、内側泊地スターンロープが緩みバウが栈橋と接触。
 各泊地では目立った被害はありませんでしたが3年前の18号台風とほぼ同じコースでした。
 今回は三河湾が台風の左側、今回は右側でした。前回とは風の強さと影響時間がかかなり違いました。
 伊勢湾台風コースから少し東寄り、今回のようなコースは**高潮厳重注意**です。
 伊勢湾台風は潮岬に上陸後名古屋の西から北陸、日本海へ
 3年前の18号は潮岬から紀伊半島沿いに北上、知多半島に上陸し列島を縦断し三陸から太平洋へ
 今回17号は同じく紀伊半島沿いに北上、渥美半島付根豊橋に上陸し列島を縦断し三陸から太平洋へ
潮岬から大王崎での上陸がキーのようです。



ぎふ清流国体、セーリング競技

10月4日から7日まで全10クラスで熱戦が繰り広げられました。
 国体ウインドサーフィン級、国体シングルハンダー級、470級、シーホッパー級スモールリグ、セーリングスピリッツ級を使用し成年男子3クラス、成年女子3クラス、少年男子2クラス、少年女子2クラスの10クラスMCCも協力団体としてアクアマリン、アルミス、ランナーの3艇がレース観戦イベントに協力します。



MCC海のたより10月号・MCC海のたより10月号・MCC海のたより10月号